

< 疫学研究の実施についてのお知らせ >

京都大学大学院医学研究科法医学講座は、2019 年度厚生労働科学研究費補助金（政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業））「児童虐待対策における行政・医療・刑事司法の連携推進のための協同面接・系統的全身診察の実態調査及び虐待による乳幼児頭部外傷の立証に関する研究」（研究代表者：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 国際健康推進医学分野 非常勤講師 山田 不二子）の分担研究「AHT（Abusive Head Trauma in Infants and Children: 虐待による乳幼児頭部外傷）症例に関する医療者と警察・検察との連携に関する研究」（研究責任者 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 国際健康推進医学分野 教授 藤原 武男）という多施設合同で実施されている疫学研究に参加しています。

この事業は、医学的AHT診断の精度向上、AHT 事例における医療と刑事司法のよりよい連携を目指し、2 歳未満の頭部外傷による入院患者さんの病態、検査所見などの医療情報を把握すること、公判記録を閲覧・謄写し、公判における争点あるいは証拠採用された医療情報につき検討するための症例を集積することを目的としています。

この研究に関するお問い合わせなどがございましたら、以下の「お問い合わせ先」へご照会ください。

➤ 研究の名称

AHT 症例に関する医療者と警察・検察との連携に関する研究

➤ 研究の目的

乳幼児頭部外傷の原因を医学的に適切に鑑別するために、どのような検査が実施されているのか、どのように診療録に記録をされているかを検証し、公判症例は公判記録をもとに判決要旨、争点、医学的証拠・証言を検証することにより、頭部外傷の原因が医学的にも、刑事裁判においても適切に判断され、よりよい児童虐待防止対策につながることを目指します。

➤ 研究の方法

<対象となる方>

2005 年4 月1 日から2019 年3 月31 日までの15年間に京都大学医学部附属病院に入院された2 歳未満の頭部外傷の患者（即時死亡も含みます）さんで、交通外傷の患者さん以外の方が対象となります。なお、研究への参加を拒否する機会も保障されています。また参加されなくても、それが原因で不平等な扱いを受けることはありません。

<利用する情報>

診療録に記載されている情報です。診断時の年齢、性別、体格、家族背景、周産期情報、基礎疾患・既往歴、来院時の症状・状況、画像検査の結果、頭部以外の病名・損傷、治療状況、受傷機転、児童相談所や警察などの刑事司法との連携状況、退院後の状況が主たる項目です。

なお、そのうち警察などの刑事司法との連携がありました症例につきましては公判記録との照合に必要な氏名、生年月日、外傷発生日、入院日、児童相談所名・刑事司法関係機関名も項目として追加されます。

<利用の目的>

収集された情報の利用目的は、AHT の医学的診断のために必要な理学所見、検査とその実施時期、記録の残し方等を検証し、より医学的診断の精度の向上を図ることと同時に、医学的診断精度の向上により、AHT 司法手続きにおいて、捜査・公判が適正に運用されるべく、より正確性の高い医学的意見の提供を行えるようにすることです。そして、最終的には『AHT 診断アルゴリズム（診断の手引き）』の素案を策定することを目指しています。

<利用の方法>

京都大学医学部附属病院に保管された診療録を参考にして、利用する情報の収集を行います。この際、対象となる方を特定できる個人情報とは原則的には利用しませんが、対象となられた方のうち、警察などの刑事司法との連携がありました症例につきましては公判記録との照合に必要な氏名、生年月日、外傷発生日、入院日、児童相談所名・刑事司法関係機関名も情報に含まれます。収集した情報は、すべての情報の管理責任機関であるデータ集計センター（日本子ども虐待医学会事務局内：神奈川県伊勢原市桜台 1-5-31 チェリーヒルズ金田 2 階 B 号室 代表者：山田 不二子）に送付され、他の機関から提出された情報とともに集計が行われます。集計結果を解析することで、全国医療機関での乳幼児頭部外傷の患者さんの現況を調べます。

<研究倫理について>

本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施するものです。

➤ 研究の期間

本研究は、倫理委員会で承認された日から2022年3月31日までの間に実施されます。

➤ 研究機関名

東京医科歯科大学をはじめ、京都大学医学部附属病院を含めた全国十数箇所の医療機関

➤ 個人情報の取り扱い

調査により得られた情報を取扱う際は対象になられた方々の秘密保護に十分に配慮します。京都大学医学部附属病院からデータ集計センター（日本子ども虐待医学会事務局内：神奈川県伊勢原市桜台 1-5-31 チェリーヒルズ金田 2 階 B 号室 代表者：山田 不二子）へ届いた情報には、新たな番号が付与され、特定の個人を識別することができないようにします。対応表はデータ集計センター内の施錠可能な場所にて厳重に管理し、公判記録との照合のためを除き、施設外に個人情報の持ち出しは行いません。他の共同研究医療機関と個人情報は共有しません。研究成果は学会や学術雑誌等で発表されますが、その際も患者個人は特定できません。なお、京都大学における情報の管理責任者は京都大学大学院医学研究科法医学講座 准教授 小谷泰一が担当します。

<研究資金・利益相反について>

本研究は運営費交付金により実施します。特定の企業からの資金提供は受けていません。利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査・管理しています。

<その他>

本研究への情報利用や他の研究機関への提供を停止することが可能です。停止をご希望される方は下記お問い合わせ先にご連絡ください。

<お問い合わせ先>

京都大学大学院医学研究科法医学講座

研究責任者：小谷泰一

TEL：075-753-4474

E-mail：info@fp.med.kyoto-u.ac.jp

京都大学医学部附属病院 相談支援センター

TEL：075-751-4748

E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp